

東北自動車道

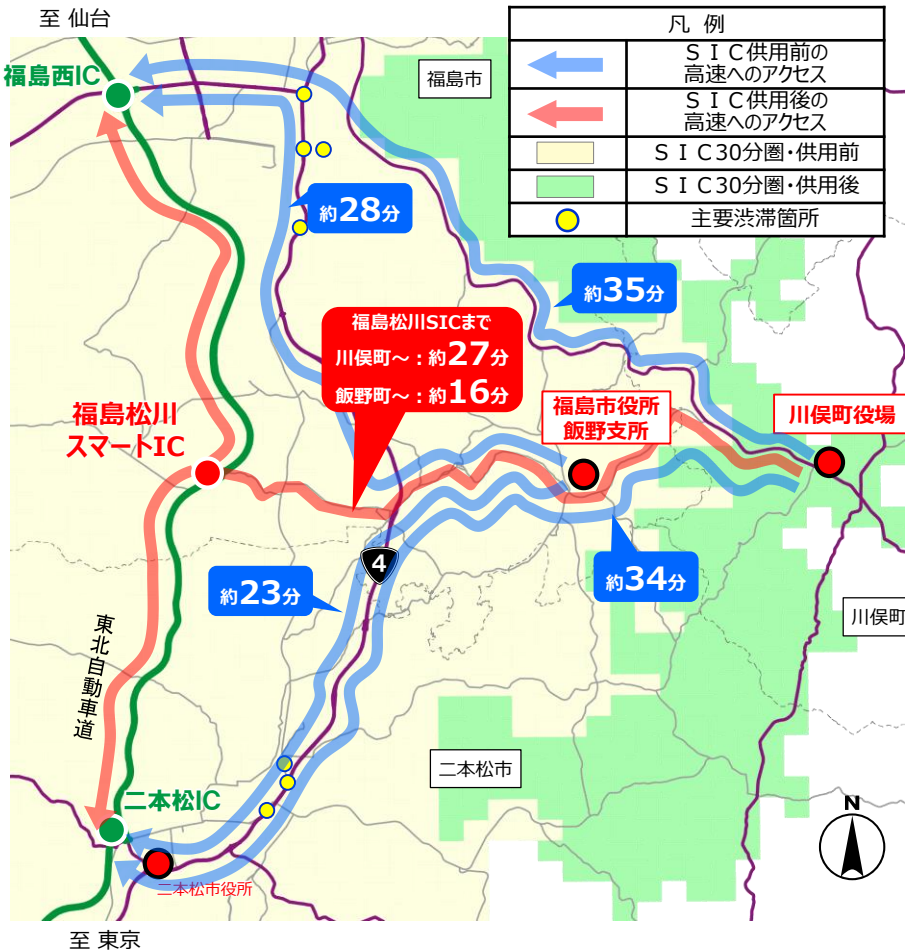
**福島松川スマートインターチェンジ
開通の効果**

開通の効果：広域交通体系へのアクセス拡大

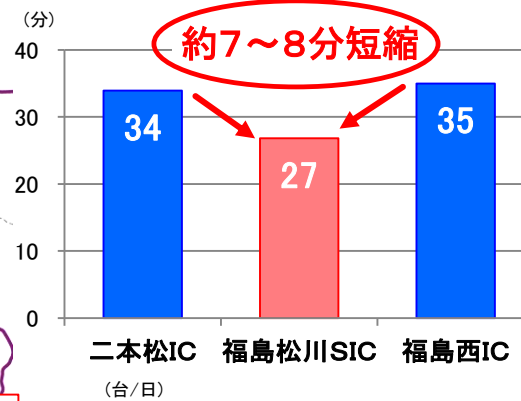
社会実験開始 平成16年12月27日
 本格運用開始 平成18年10月 1日

- ・福島松川スマートICの整備により、川俣町及び旧飯野町から東北自動車道へのアクセスが向上（東北自動車道への所要時間が短縮し、川俣町中心部まで30分圏内に）
- ・福島松川スマートICを利用する1日あたりの交通量は平成24年度以降、約2,200～2,400台程度で定着

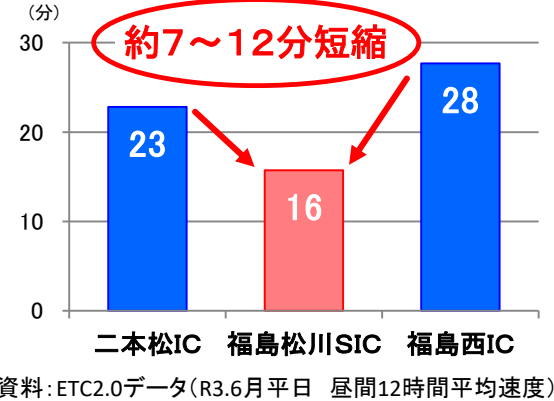
▼高速アクセス経路図



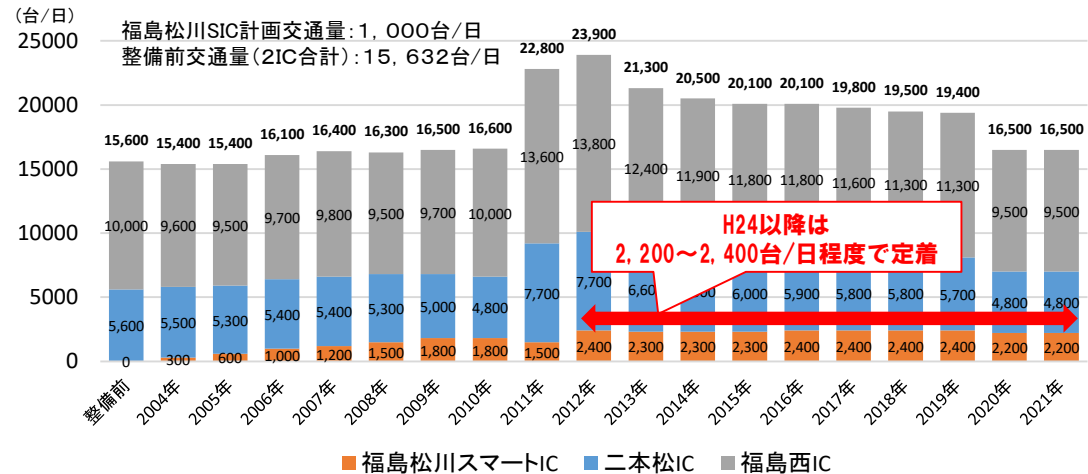
▼川俣町からの高速アクセス時間



▼旧飯野町からの高速アクセス時間



▼福島松川スマートIC、二本松IC、福島西ICの交通量推移(暦年)



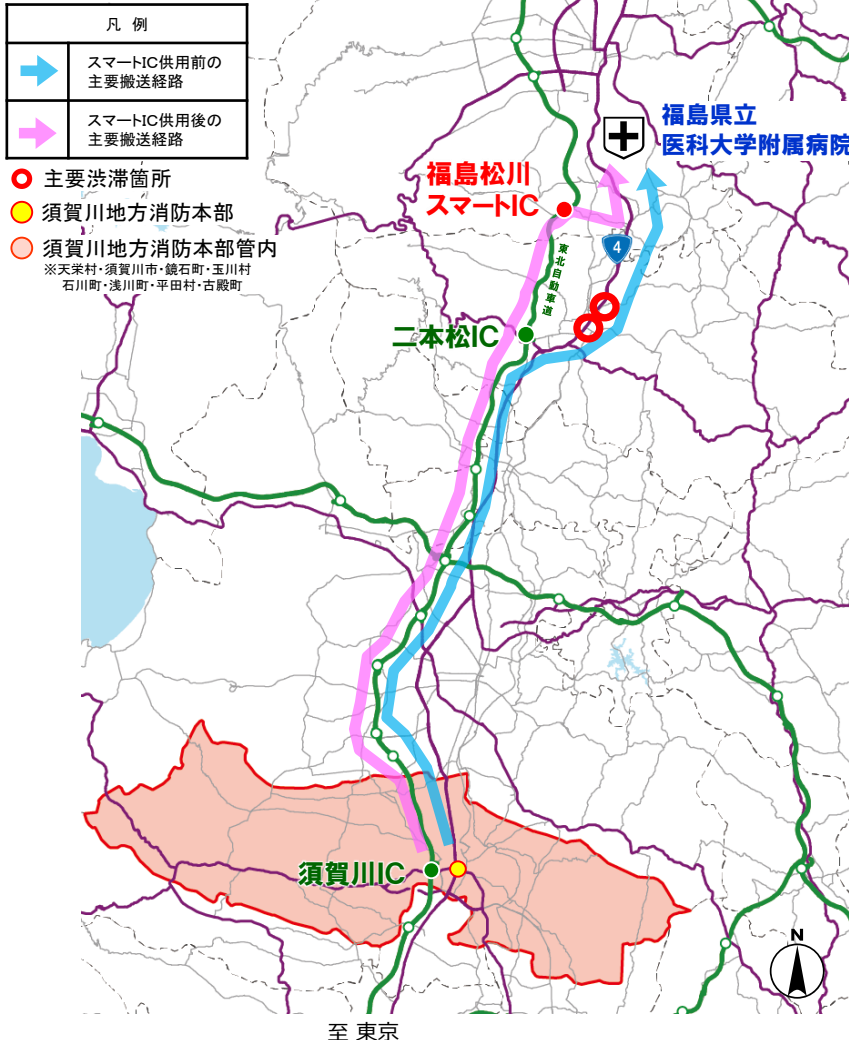
※2021年は1月～9月までの平均 資料：NEXCO東日本提供資料

開通の効果：救急医療サービスの向上

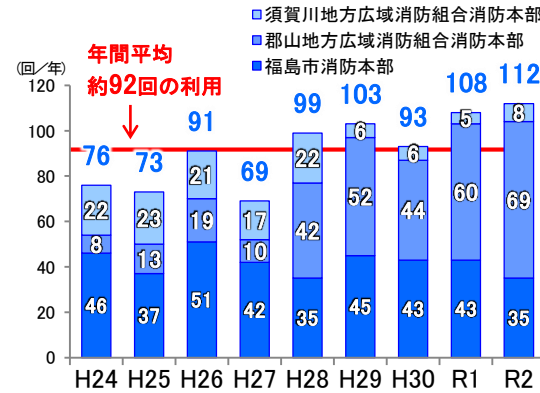
社会実験開始 平成16年12月27日
 本格運用開始 平成18年10月 1日

- ・高度先端医療を受けられる特定医療機関は県立医大病院であり、重篤な患者を受入
- ・福島松川スマートICの整備によって、渋滞回避が可能となり、救急搬送が迅速化・安定化
- ・高速道路利用により、傷病者に与える衝撃を大幅軽減し、かつ救命率向上に寄与

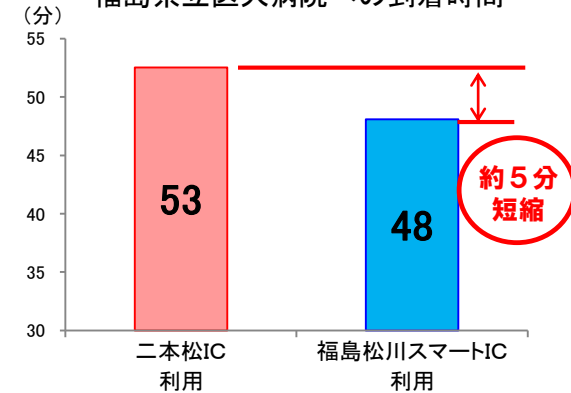
▼救急車の搬送経路
至仙台



▼緊急搬送実績



▼須賀川地方広域消防本部から福島県立医大病院への到着時間



資料：福島市消防本部、郡山地方広域消防組合消防本部、須賀川地方広域消防組合消防本部
 資料：ETC2.0データ(R3.6月平日 昼間12時間平均速度)

消防本部の声

・渋滞回避でき、一般道路より道路状況が良いので患者への負担軽減になっている。搬送時間の短縮による早期治療が可能となり、救命救急率の向上に効果がある。

福島市消防本部ヒアリング(H28)



特定医療機関の声

・救急搬送時に月5~6回程度福島松川スマートICを利用している。福島松川スマートIC利用によって迅速に搬送できるため、患者の負担軽減になっている。

福島県立医科大学付属病院ヒアリング(H28)

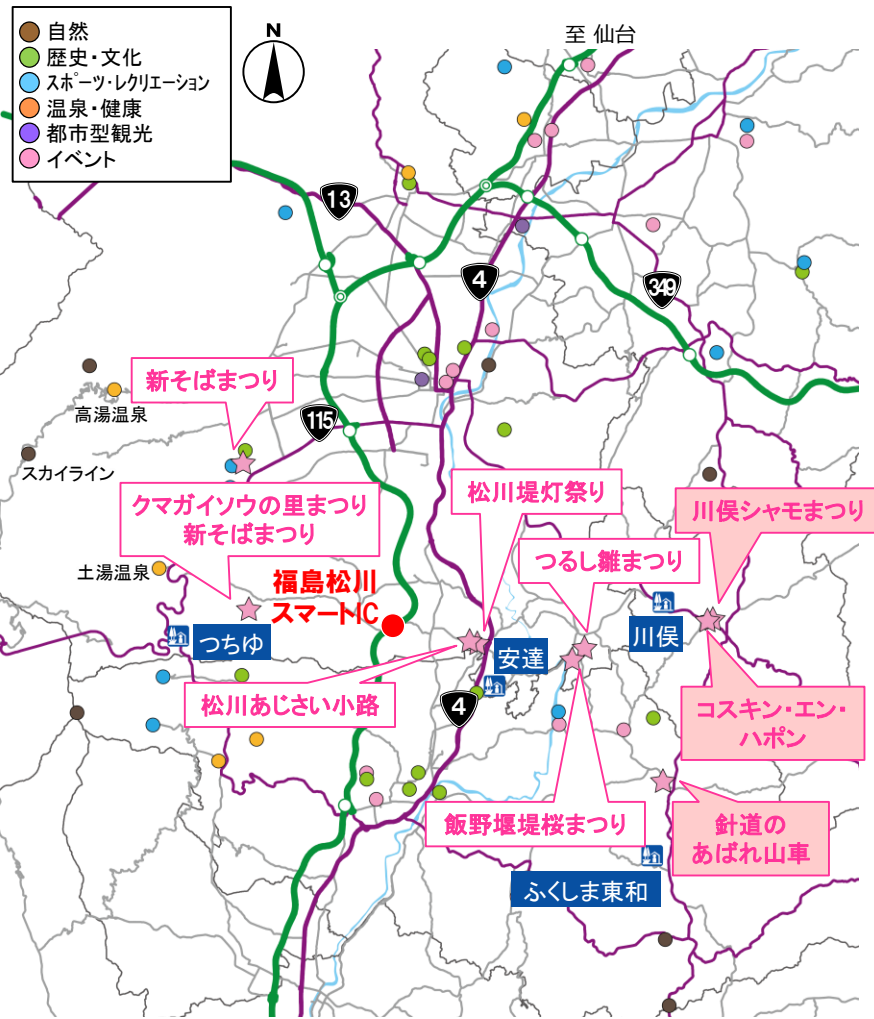


開通の効果：地域資源の連携による観光振興

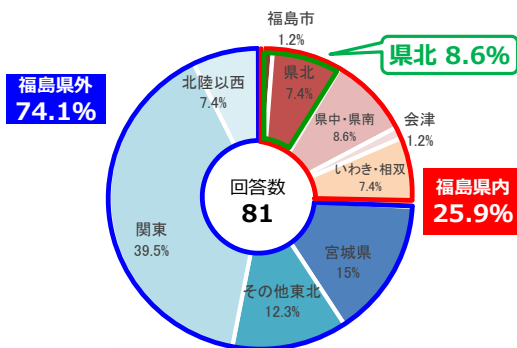
社会実験開始 平成16年12月27日
 本格運用開始 平成18年10月 1日

- ・福島松川スマートICの整備により、周辺地域イベントの入込客数が順調に増加（震災後（H23）も順調に回復）
- ・東北地方以外からの集客も多く、地域の活性化や復興に寄与

▼福島松川SIC周辺の観光資源



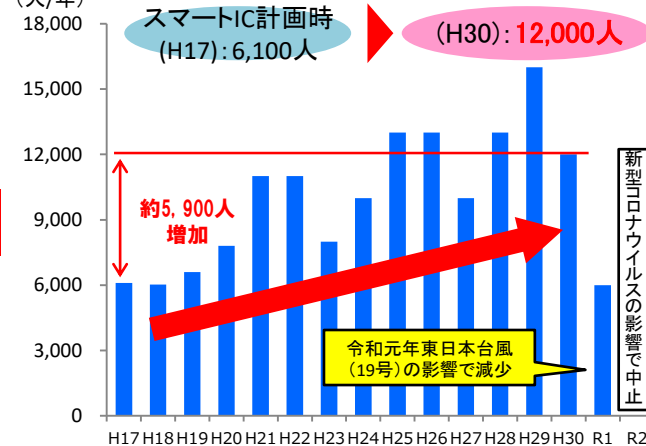
▼コスキン・エン・ハボン 来場者の内訳（H29）



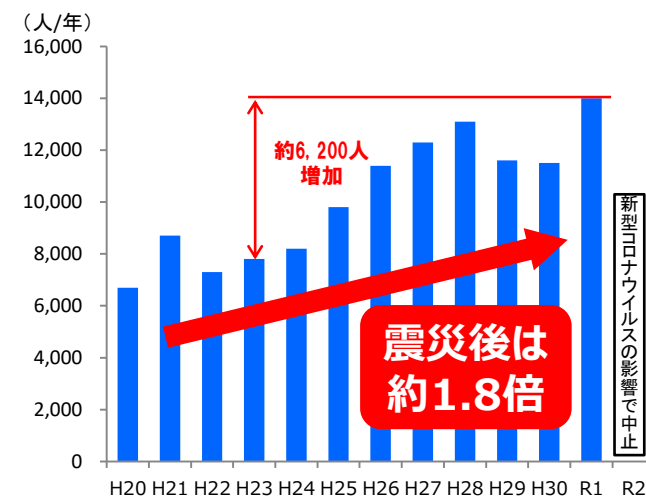
▼福島松川SIC利用促進ポスター（H29.12作成）



▼針道のあばれ山車入込客推移



▼川俣シャモまつり(川俣会場)入込客数推移



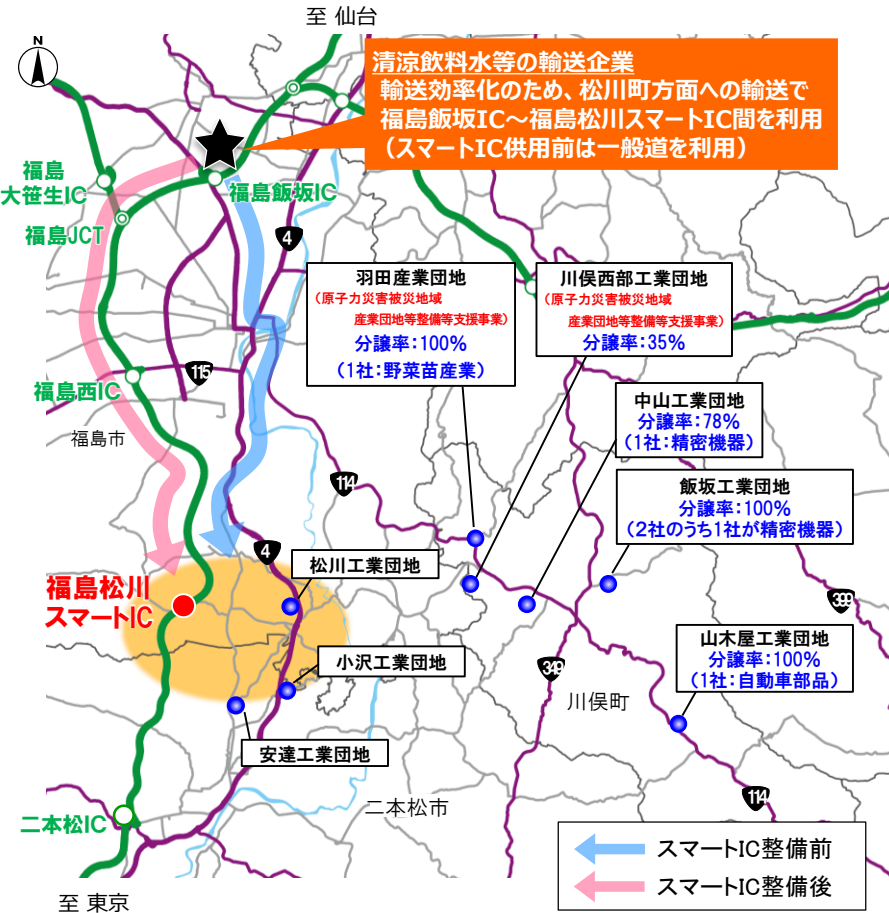
資料：福島県観光客入込状況、福島市・二本松市・川俣町資料

開通の効果：企業立地促進および物流の向上

社会実験開始 平成16年12月27日
 本格運用開始 平成18年10月 1日

- ・福島松川スマートICの整備により、周辺立地企業の企業活動・製品輸送における所要時間が短縮
- ・松川町や川俣町では企業の増新設も進んでおり、今後も企業立地や従業者数のさらなる増加に期待
- ・一方で、スマートICまでのアクセス路の狭さ等について、改善の声があがっている

▼周辺の工業団地状況およびスマートICを利用した物流状況



▼スマートIC周辺市町への近年の企業進出状況

新工場完成予定地

ワタナベ「復興に貢献」
 ワイヤカット加工
 福島市と協定 地元雇用増へ

北芝電機 福島に大型工場
 資料: 福島民友 (H30.4.14)

二本松市企業が
 松川町に新工場整備
 本格稼働は7月を予定

松川町企業が新工場建設
 H31.4より本格稼働

川俣町西部工業団地へ
 新規立地 (2社)

カミノ製作所新工場完成
 川俣自動車部品の製造部門

川俣に最先端繊維工場
 着衣型繊維製造 来年12月稼働
 京都のミツフジ

資料:
 上)福島民友 (H28.12.15)
 左)福島民報 (H30.5.25)

松川工業団地立地企業の声

- ・営業、メンテナンスで福島松川SICを多く利用している。
- ・トラブル対応は急を要し、松川SIC利用により到着時間の短縮が図られている。出発時間までの準備時間も確保できるようになった。

二本松市立地企業の声

- ・山形県酒田市・高島町への納品・営業等で福島松川SICを利用している。
- ・以前は二本松ICを利用していたが、スマートICの利用により二本松ICの手前で降りられるため、便利で、かつ安く済む。

松川町立地企業の声

- ・須賀川・いわき方面への営業で福島松川SICを利用している。アクセス道路に狭いところがあるほか、夕方は渋滞しやすい。